

# いしかわ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画【概要】

(令和2年11月20日 第2回「いしかわ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」会議で策定)

## 1. 策定の背景・目的

- ◆ いわゆる就職氷河期世代(※)は、バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代であり、希望する就職ができず、現在も、不本意ながら不安定な仕事に就いていたり、無業の状態にあるなど、様々な課題に直面している方は全国で約90万人に上ると見込まれている。
- ◆ 「いしかわ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」では、こうした就職氷河期世代が抱える課題を踏まえ、官民一体となって一人ひとりの状況に応じた支援に取り組むことにより、就職氷河期世代の**就職・正社員化、職場定着の促進及び多様な社会参加の実現**を目指す。

※ 概ね1993(平成5)年～2004(平成16)年に学校卒業期を迎えた世代を指す。

## 2. 目標 計画期間：令和2年度～令和4年度

- ◆ 就職氷河期世代の正規雇用者を2,700人増やす。(政府の目標(骨太方針2019)である30万人の約0.9%)
- ◆ 長期間無業状態の方には、若者サポートステーション石川において、就職活動へ踏み出すための支援を行い、就労等につなげる。
- ◆ 社会参加に向けた支援を必要とする方には、一人ひとりの状況に合わせた、就労に限らない多様な社会参加に向けた支援体制の確立と充実を目指す。

## 3. 取組の方向性

- ◆ 多様な雇用機会の創出
- ◆ 魅力ある職場づくりの推進、職場定着の促進
- ◆ 市町プラットフォームの形成による支援体制の確立と充実・ネットワークづくりの促進

## 4. 主な取組

### ◆ 社会気運の醸成・効果的な周知広報

- 関係機関、ホームページ等あらゆるルートを通じた支援策の積極的な広報

### ◆ 不安定な就労状態にある方へ

- ハローワーク金沢の専門窓口をはじめとした相談体制の整備・充実
- 企業合同説明会の開催など、経済界と連携した就職支援
- 短期間で取得でき、安定就労に有効な資格等の習得を支援
- 働きながらでも無料で受講可能な訓練の提供
- 助成金等による企業の取組支援

### ◆ 長期にわたり無業の状態にある方へ

- 若者サポートステーション石川において、地域レベルでの潜在的な支援者把握のためのアウトリーチ展開等の取組を実施
- 若者サポートステーション石川と福祉施策担当機関との連携強化による相談体制の整備・充実
- ハローワークや若者サポートステーション石川における企業及び本人に対する職場定着への支援

### ◆ 社会参加に向けた支援を必要とする方へ

- 身近な地域レベルでの周知・広報のための環境整備
- 市町プラットフォームにおける課題等の収集や好事例の全県的波及を図るための検討
- 生活困窮者自立支援事業の充実
- 市町におけるひきこもり相談窓口の明確化と支援体制の充実
- 支援者の資質向上に向けた研修の実施